

# ACA 文集 2020—2021

「carry this message … このメッセージを運ぶ」  
原稿のお願い

2020年10月31日

ACA 事務局 / ACA 文集委員会

〒214-8691 登戸郵便局私書箱 12 号

contact@aca-japan.org / 21ybook@aca-japan.org

はじめに ACA は 1997 年 12 月に創設され、まもなく 23 周年を迎えます。周年を記念して、今年も個人の回復の経験を集めた文集を作成します。ミーティングでの分かち合いと同じように、「自分がどのようなであったか、何が起こったか、今はどのようなかをおおまかに」、どうぞ文章にしてお寄せください。

**テーマ** 文集は毎年、12 のステップから一つのステップを取り上げ、それをテーマにしています。24 回目にあたる今回のテーマは、2 回目の「ステップ 12」であり、タイトルはステップ 12 の文言からとった「carry this message … このメッセージを運ぶ」です。

2020 年は新型コロナ・ウィルスの流行という予期しない事態がありました。振り返ってみると、3 月頃から流行が拡がり、4 月 7 日には緊急事態宣言が発令されました。この間、ほとんどのグループで通常のミーティングが

開けなくなりました。その中で、グループによっては屋外での臨時ミーティングやオンラインミーティングを行い、何とか「メッセージを運ぶ」主要な手段であるミーティングを続けました。

緊急事態宣言解除(5月25日)後は多くの会場が使えるようになりましたが、使用にあたり参加人数の制限、ウィルス対策を講じること、名簿を提出することなどの条件が付きました。また、大人数の集会や都府県をまたぐ移動については自粛が勧められ、ACAでも感染拡大防止の観点から、3月のステップ・セミナーを初めとして2020年度の全国的な催しのほとんどを中止としました。2020年10月現在でも流行は終息したとは言えず、不確かな状況が続いています。

「ACA 伝統のチェックリスト」にも述べられていますように、メッセージを運ぶとは第一には、自分自身が12のステップを実践し霊的に成長しようと試みることであり、ミーティングで正直な話をすることです。今年は特殊な事情から後者の機会は制限を受けたわけですが、それであるからこそ「ACAのメッセージ」の大切さ、ミーティングのありがたさに気づく機会も多かったかと思います。

どうぞこの機会に、ウィルスの流行下でお感じになったことも含めて、文章の形でメッセージを伝えるものとして、文集にご投稿ください。

**募集する原稿** 2021文集も例年と同じく、① グループとサービスの文献、② サービスについての分かち合い、③ 個人の物語、④ ACAの資料の4部構成とする予定です。このうち、② サービスについての分かち合い、③ 個人の物語の原稿を募集します。②と③は一人につきそれぞれ一つ投稿できます。分量は各半ページから4ページまで(およそ430字

から 3,400 字まで)です。

また、文集に掲載する写真やイラストも募集します。ふるってご応募ください。

**原稿の書式** サイズは A5 版です。必ず、冒頭にタイトル(題名)、文末にグループ名と、ミーティングで使っている名前をお入れください。ホームページの「メンバー用ページ」

<https://aca-japan.org/docs/members.html>

にワードファイルのテンプレート(ひな形)を用意しますのでお使いください。(このチラシはテンプレートを用いたものです。)

**送り方** 原稿は 21ybook@aca-japan.org まで、メール本文またはファイル添付でお送りください。その際②、③のどちらの種類原稿なのか分かるように、メール本文にそれぞれ「サービスの原稿です」、「個人の物語の原稿です」等とご明記下さい。写真やイラストの送り方もこれに準じます。

投稿された方には文集委員会から連絡させていただく場合もありますので必ず上のアドレスからのメールが受信できるような設定をお願いします。

**締め切り** 原稿は 2020 年 12 月 31 日(木)、写真・イラストは 2020 年 12 月 22 日(火)です。

**文集の趣旨** 文集の目的は第一には、「活字でのミーティング」、つまり活字を通じて全国の ACA の仲間たちと経験と力と希望を分かち合うことです。このことは同時に、回復のメッセージを「いま苦しんでいる仲間たち」に

伝えていくことでもあります。

「書く」という行動は回復の道具 (tools of recovery) のひとつとされています。自分の物語を正直に書き記すことは、自分自身の変化や成長に気づく機会であり、プログラムへの感謝の機会でもあります。また、文集は全国の仲間との交流の機会であり、回復の基礎とされる ACA の一体性を意識し、深める機会でもあります。

なお、文集は ACA メンバー以外の方にも希望があればお分けするという意味で「オープン」の文献です。

**編集方針** 原稿は、ACA の一体性に影響を及ぼしかねないものを除いて、基本的に手を加えずに掲載します。

原稿の体裁につきましては文集委員会で書式を統一させていただきます。明らかな誤字・脱字等は文集委員会で修正させていただく場合があります。写真やイラストを入れられる方は、印刷はモノクロですのでご注意ください。

**印刷・製本・発送の作業** 文集の印刷の作業は 12 月下旬から始まります。製本・発送の作業は 2021 年 1 月 31 日(日)10 時から、大山街道ふるさと館(神奈川県川崎市)で行う予定です。可能な方はどうぞご参加ください。

